

特定非営利活動法人

ほしのくま

発行：NPO法人星のくま
住所：雲仙市愛野町乙2336-1
TEL：0957-36-7575
FAX：0957-36-7576
URL：hoshinokuma.com
発行責任者：磯田 正也

ほのぼのと しあわせになろう
のんびりとくじけるな まけるな！



「工夫した夏・発見した夏」

今年は夏も異常気象で、甚大な自然災害や西日本は猛暑、東日本は長雨・冷夏等今迄に体験したことがない様な事が起り、集中豪雨・台風のみならず、火災や地震等による被害も、何時何處で発生するか、予測も出来ません。私達は常に危険にさらされていることを認識し、利用者の皆さん的安全を第一に訓練等を更に進めて行かなければと思っております。

さて、当法人が運営する、放課後等デイサービス「キッズステーションあいの」も今年の7月で5年目となり、担当職員が利用する子供さんの成長に繋がる様な療育支援、教材等の提供を行い、利用する子供さん達も徐々に増えて来ました。そこで、今年の夏休み8月限定で、定員を10名から20名へ増員する事とし、提供する支援について事前に検討と準備を行いました。20名となると、年齢の幅、特性の幅、活動の幅が異なる為に、療育方法等色々な工夫を講じて対応したもの、新たな課題が発見され、今後の放課後等デイサービス事業の戦略等を見直す一因となり、今後課題を一つずつ解決し、利用する子供さん達のライフスタイルから生じるニーズを起点に最適なサービス提供に努めてまいります。

NPO法人 星のくま
理事長 磯田正也

ワークセンターあいの

私たち、星のくまで

お仕事頑張っています

今回、高校卒業後に、ワークセンターあいのでお仕事を始められ、一年以上経過された一名の方にインタビューしました。

①働き始めて感じたこと ②仕事の楽しいところ
③これからのこと

この3点のことについて答えていただきましたので



2 大口進也さん



社会人3年目

<私がしている仕事>
クルスの箱折り
(フタと仕切り全般)

1

周りの雰囲気が良くて、
仕事がとてもやり易いと思
いました。

1 みんなが好き
だからお仕事も頑
張れます。

2

特にクルス
の作業が好き
で折っている
時は集中でき
て楽しいです。



自分が折った箱が出荷
されてお店に並んでいるこ
とがすごいと思いました。
もっと箱折りを早く
キレイに折れるようにな
りたいです。また、
他の作業にも挑戦した
いです。

3



自分が折った箱が出荷
されてお店に並んでいるこ
とがすごいと思いました。
もっと箱折りを早く
キレイに折れるようにな
りたいです。また、
他の作業にも挑戦した
いです。

木田優希さん



社会人2年目

<私がしている仕事>
クルスの箱折り
食事配膳

3

慣れてきたの
でもっと作業の流
れに合わせて行動
できるよう頑張り
たいです。

1 みんなが好き
だからお仕事も頑
張れます。

2 特にクルス
の作業が好き
で折っている
時は集中でき
て楽しいです。



夏の海でリフレッシュ～魚釣り体験しました～

毎日作業で忙しい皆さんですが、この日は夏の思い出作りできらめく海での魚釣りに盛り上がりました。

利用者の皆様の中には、魚釣りが何十年ぶりという方や初めてという方もいらっしゃいましたが、皆さんとても上手で、たくさんの釣果に喜ばれていました。

その後「千々石観光センター」にてそうめん流しを楽しんで、魚釣りで火照った体も冷やされていました。



データ群の特徴を一つの数値で表したもの代表値と呼びます。代表値の中でも平均値、中央値、最頻値が有ります。前回は就労継続支援B型事業を実施する県内の平均工賃について説明しましたが、今回はそれに加えて代表値の中で、平均値、中央値の意味と計算方法を説明します。

まずデータの値の算術的平均（全部足してデータ数で割つたもの）を平均値と言います。例えばある中学校で実施された数学のテストはとても難しかった。ところがテスト直前に大才が転校してきた。その結果は、7名の点数は6点、9点、10点、10点、10点、10点、10点、10点であった。平均値を求めようとすれば、全部足して7で割った22点が平均値となります。ほとんどの人が10点以下なのに一人の大才によって平均値が10点以上も上がっています。平均値のメリットはすべてのデータを考慮できますが、外れ値（異常に大きい値、小さい値）に弱いと言えます。

次に中央値の求め方を説明します。データを大きい順（または小さい順）に並べた時、真ん中の値を中央値と言います。データの数が偶数の時は「真ん中の値」が二つ登場するので、それらを足して2で割ったものを中央値とします。先程の7名の中央値は4位の点数すなわち10点となります。

ここで平成28年度長崎県内就労継続支援B型事業211事業所の工賃支払い状況を見てみます。長崎県の平均は115,919円、中央値は105位にあたる13,967円、ワークセンターあいのは、125位でその金額は12,043円となっています。個別にみるとトツプとなる6万円以上が1事業所、5万円以上が4事業所、4万円以上が6事業所、3万円以上が11事業所、2万円以上が49事業所となっています。一方、1万2千円以下が86事業所となっています。

工賃を増やす努力を実施してきたものの成果は十分とは言えません。制度としては、作業収入から経費を除去して全ての利用者に配分することになります。一見、利用者に有利な制度にみえますが、作業収入を増やすやすいセンティブにならず、結果工賃のアップに結び付いていません。

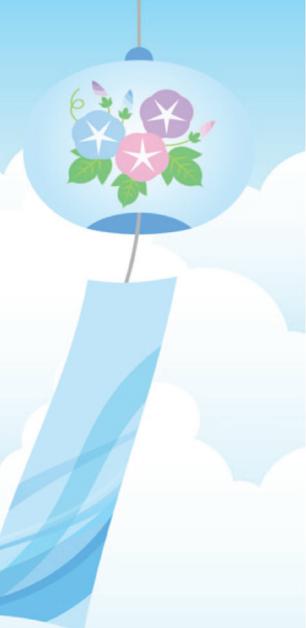
課題も多い一方で、今後福祉就労の機会はますます増えしていくと思われます。国は国連の障害者権利条約を昨年の1月に批准しました。第27条に「：あらゆる形態の雇用にかかる全ての事項に関する障害を理由とする差別を禁止：合理的な配慮が障害のある人に提供されることがあり、障がい者の職業選択の自由と権利を尊重し、障がい者の雇用への努力が求められています。

「工賃にみる代表値について（第一回）」

“そうめん流し”へ 行ってきました！

8月末に島原市にある「宇土出口そうめん流し」へと行ってきました。涼しげな雰囲気の中、クルクルと回るそうめんをすくい上げ、皆さん美味しそうに召し上がられていきました。

おやつには各々好きなアイスを決めて一緒に和気あいあいと頂きました。



ケアステーションあいの

日中活動の中で…。

普段は「作業支援班」「創作活動班」「機能訓練班」に分かれて取り組んでいますが、時折ドライブへ出掛けたり、手作り昼食を作ったりと、色々な活動を利用者の皆様に楽しんでいただける様に取り入れています。



続 創作壁画作品



げをめ自 設テコリ創
ら嬉て分利置!と下作前
れし創た用しジがけ壁号
てそ作ち者まばでて画で
いうしがのしトき鑑を紹
まにた心皆たンる賞壁介
す。見壁を様 『』すにし
上画込も をスる吊た



芸術の秋

九月に入り段々と涼しくなってきました。
『書道』を行い、これから目標や
叶を思い思いでいただきました。
好きな言

ヨンあいの 木み

の子ども達が利用してください
暑さに負けないくらい輝き放つ
て初々しさが残る小学校1年生か
活動を低学年と高学年の2班に



玉ねぎの絞り染めTシャツづくり

今年のキッズステーションあいの夏休み工作では、玉ねぎの皮を使って染め物（Tシャツ）を行いました。この玉ねぎの皮は「ワーカーセンターあいの」のB型作業で行っている皮むきの過程で出たものを有効に再利用したものでした。

外出

学年は、大村市にある『大村Jボル』へボウリングに行きました。ウーリング下手だもん」と言ってされた子ども達でしたが、いざ見てみるととても上手で、ストラを何度も出していました。昼食すたみな太郎』にて焼肉をお腹ぱいいただきました。バイキンいうこともあり、食べたいもの山選んでお腹も満たされ、帰りの中では、みんなぐっすり夢のした。



マスクプレイミュージカル~オズの魔法使い~



低学年は夏休み最初のキッズステーションあいの外出として、島原市で開催された「マスクプレイミュージカルオズの魔法使い」を見に行きました。

いつもと違う雰囲気に少し不安を感じていた子ども達もいましたが、軽やかな音楽と共に進んで物語に引き込まれた様子で最後は一緒に歌ったり、踊ったりと、とても楽しめました。



冷たくてとっても気持ちよかったです！

夏休みと言えば水遊びも楽しみの一つです。キッズステーションあいのでは、毎週一回ウツトデッキにプールを並べて行いました。

遊具を使って遊んだり、お友達と水を掛け合ったりととても楽しめました。

準備運動もバッチリ！

準備運動もバッチリ！

キッズステーションあいの 夏だプールだ

夏休みと言えば水遊びも楽しみの一つです。キッズステーションあいのでは、毎週一回ウツトデッキにプールを並べて行いました。



段ボール遊園地外出

低学年は、大村市で開催された『段ボール遊園地』へ行きました。段ボールとは思えないほどのクオリティーの高さで、段ボールで作られた遊具で元気に汗をいっぱいかいて遊びました。昼食はイオンのフードコートで自分が食べたいものを選び、いただきました。汗をいっぱいかいた後の昼食は格別おいしく、みんな食べるのがとても速かったです。



みんなで出発！

ボートのメリーゴーランド♪



お疲れ様会

～今年最後の海を堪能しました！～



毎年夏休み終わりに行っていた「夏休みお疲れ様会」を今年は、3班に分かれて南島原市の「ありえマリンパーク」へ行きました。海を満喫した後、ファミリーレストランに行き好きな昼食を選んでいただきました。



諫早特別支援学校高等部
三年 下村 聖蘭さん



暑い夏 セミはミニミニ 鳴くけれど
僕はクルスの 箱折り作業

高等部三年生となり、今年で最後の夏休みとなりました。進路を決め、それに向かって準備を進めていく彼も夏休みという学生の一大イベントを満喫すると共に来年度社会人となる彼は「働く」という意味を見つけるため、ワークセンターあいのにて作業に参加されました。

この短歌は、彼が夏休み終わりに作ったものです。「大人になる不安がありながらも自分の未来のために歩み始める」という複雑な想いと決意が入り混じったとても奥深い一句となりました。

キッズステーション 夏athon

今年のキッズステーションあいのの夏休みは、沢山いました。猛暑が続いた約40日間、子ども達はその蒸し暑い夏となりました。当事業所も5年目を迎え、まだなら、来年卒業を迎える高校3年生の広い年齢幅を考え、分けて行いました。



フ

ア

ッ

シ

ョ

ン

シ

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

島原かんざらしを求めて…



移動支援を利用して、島原まで名物のかんざらしを食べにいこうとやってきた由美子さん。まさかのお店が休み…。今回はかんざらしを食べることはできませんでしたが、必ずリベンジ！と早速、次の予定を立てる由美子さんでした。

星のくまトピックス



普段からおとなしい性格の尾山真奈さん。でも実は、すごい才能の持ち主なんです！何気ないでいた真奈さん。その絵を見た職員一同ビックリ。ペンの先を器用に操り、表情豊かな猫たちが描かれて。色も独特のタッチで強弱をつけ、塗られている何か活かさなければ！と、現在ポストカード作成アトリエでもお見せできればと思います。

皆さん、お楽しみに☆☆☆



キッズステーションあいのの部屋には何やらカラフルなカバーが…。とっても素敵なおしゃれで、子ども達を楽しませてくれています。実はテレビの目隠しのために作られたもの。このカバーができるからはテレビに執着していた子どもたちも気にすることなくなりました。しかもこのカバーは生活介護の利用者さまの手作り。一針、一針手縫いで仕上げて下さいました。

剛さん、芽生さん、寛明さん
ありがとうございます。

かっこよく
しあげたよ！



今年も夏の風物詩でおなじみの「めん流し」へ出かけられました。久しぶりのホームメンバーでの外出で、皆さん和気あいあいとして楽しみました。今年の夏は皆さんに存じのとおりとても暑く、「外でそうめんなんて食べられないよ」と言いながらも、到着すると「暑がけじ外で食べればやつせり美味しかね」との声。夏を感じた一日となりました。

そうめん流しに出かけてきました♪

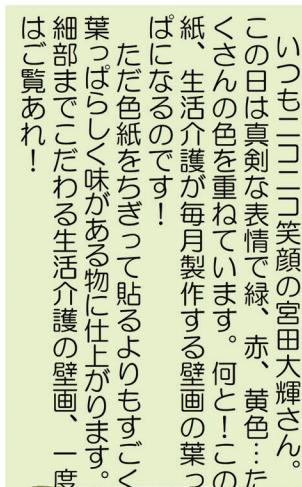
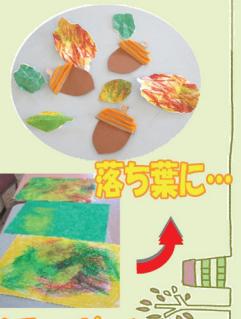
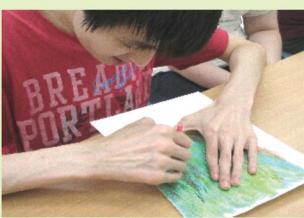


満面の笑み☆



こちらは田口貴幸さん。自慢気に見せてくれた新聞紙の袋。これはケアステーションあいのにとつなくてはならないものなのです！毎日、50名近くの職員、利用者の皆様が過ごす建物の中にはごみ箱がたくさんあります。そのひとつひとつにこの新聞紙の袋がはめてあり、汚れたらすぐに取り換えられ、清潔を保つことができるというものです。

利用開始当初は数枚折ることが精一杯だった貴幸さん。今では空いた時間を見つけて、数十枚あっという間に完成されます。「新聞折りは自分の仕事。」誇りを持って皆のためにコツコツと頑張ってくださる姿には感謝・感謝しかありません！



乗って、わかった。EV(電気自動車)の実力と魅力

今年4月発行の「広報誌 第5号」でご紹介しました、日産自動車株式会社さまより貸与いただいている電気自動車『e-NV200』ですが、この9月で早くも半年が経ちました。

今回は、実際に乗ってみてわかったEVの「実力」と「魅力」の一部をお伝えしたいと思います。



~~実力~~ 驚きと納得の《電費》

EVにおける燃費のことを「電費」といいます。

普通のガソリン車が1リッターで何キロ走れるかを計算をするように、EVでは1キロワットの電力で何キロ走れるかを計算します。

星のくまの『e-NV200』の平均電費は「**6.88キロ**」でした。1キロワットの電気代で約7キロ走れる計算になります。

主に送迎支援で活用しており、スタート・ストップを繰り返す使用方法でこの電費を出せることには驚かされました。

今年度から新しい取り組みとして、新規で採用したすべての職員を対象に「安全運転のための実技指導」を雲仙自動車学校さまのご協力の下で実施しています。私たちが日々の送迎支援に使用する公用車は、軽自動車からリフト車まで幅広い車種となっています。新しく入社する職員の中には、さまざまな車両を運転することや、私用車以外の車両を運転することに不安を感じている人も少なくありませんでした。しかし、送迎支援は私たちにとって欠かすことのできない業務です。また、運転者の不安は利用者さまにも伝播してしまつものもあります。だからこそ、利用者さまと職員のどちらも安心できる送迎支援体制を整えなければならぬと考えました。

実技指導の受講後には、雲仙自動車学校さまより「安全運転診断表」が即日発行され、各々の運転結果に関して適切な評価をしていただけます。受講した職員からも「初心に帰ることができた」「安全運転のための改善点がわかり自信がついた」などと好評で、安全運転の意識向上に繋がっています。

~~魅力~~ 安心と信頼の《サービス》

『e-NV200』では、法人向けのサービスとして、日産自動車さまが提供するカーナビゲーションのネットワークシステムである「カーウイングス」と連携し、蓄積された走行データを、毎月1回「EVレポートサービス」として電子メールで配信していただけます。

EVレポートには、「月間の電費」を始め、「走行距離」や「充電情報」に加えて、急発進や急加速回数などの「エコ運転情報」も掲載されており、エコと安全運転のサポートにも活用でき、利用者さまに安心してご乗車いただける送迎支援の一翼を担っています。

マリンフェスタ2017

海祭 参加してきました！ペイガ船長だよ★

マリンフェスタin口之津のペーロン大会に参加しました。昨年より職員の親睦を深め、日々の支援に活かすこと、また、たくさんの方々に「星のくま」を知って頂く機会になればと参加しています。

今年も昨年に続き、プラカード賞を受賞することができましたが、来年は日々の支援のように職員同士の息をぴったり合わせ、優勝を目指します！！

来年は優勝目指してがんばるぞ～！！

六月のオープンより、たくさんのお客様にご来店頂いています。まだまだこれからも地域の皆様のお役に立てるよう頑張っていきますので、応援よろしくお願いします！

元気開店中！

皆様を出迎えるマットも星のくまオリジナル！

他から評価されることの重要性

良質で適切なサービスを提供するためには

職員の皆さん、これまで業務の中で評価されることには少なかつたのではないかと思います。従つて評価されることについて、ある種の抵抗感が否めないのでしょうか。

そもそも人は他人の評価から避けて通れないものなのでしょうか。結論からいえば、評価は「仕事をする」のであれば避けて通れません。仕事をしていく上で、周囲から信頼され、認められた状態にならない限り、自分自身が楽しく働けるという状態になりません。

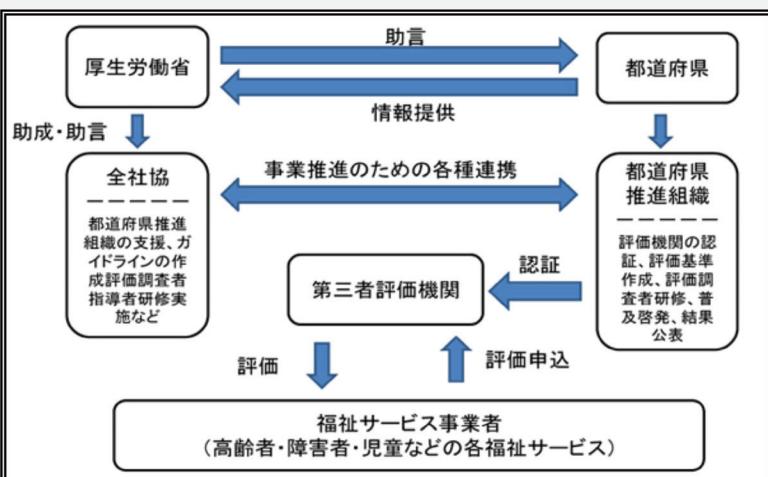
などをフイードバックすることに主たる目的があるのです。返される側にとつて活かせるもの、糧になるべきものという意識が大切なのです。

法人でも長崎県福祉サービス第三者評価を受審することにしています。これは福祉サービスの質を向上させ、利用者の方々に良質で適切なサービスを提供することを目的に実施するものです。皆さんのが所属する時代や社会・組織において、何らかのルールが必ず存在します。であれば、そのルールに沿って評価をされる

ことは組織人として避けて通れない道程だと思います。

NPO法人星のくま

アドバイザー 菅崎康範



福祉サービス第三者評価の流れ

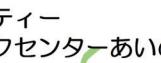


せずに救急救命を行えることも大きな特徴です。

心室細動の場合、救急車が到着するまでの数分間が生死を分けます。その数分間のために備えることは、とても貴重なことではないかと考えています。

★今後の予定★

- 9月26日 小グループ活動（絵付け体験）
- 10月 コスマス見学
ハロウィンパーティー
バス旅行（ワークセンターあいの）
- 11月 バス旅行（ケアステーションあいの）
- 12月 クリスマス会



※詳しい内容については後日お知らせ致します。

田んぼのあぜ道を見ると、
真っ赤な彼岸花がちらほらと
咲きはじめてきました。「暑
さ寒さも彼岸まで」という言
葉があるように、最近では朝
晩の寒暖差も大きくなってきた
ましたが、皆様、いかがお過
ごしですか。

今回の広報誌第7号では、
子どもたちの夏休みの様子や
外出など、日々の活動の様子を
掲載しました。お楽しみい
ただけたでしようか。

編集後記

星のくまの”匂な話題”をお届け中!

星のくま ホームページ
<http://hoshinokuma.com/>



星のくま facebook
[https://www.facebook.com
/hoshinokuma.aino](https://www.facebook.com/hoshinokuma.aino)



星のくま 広報部